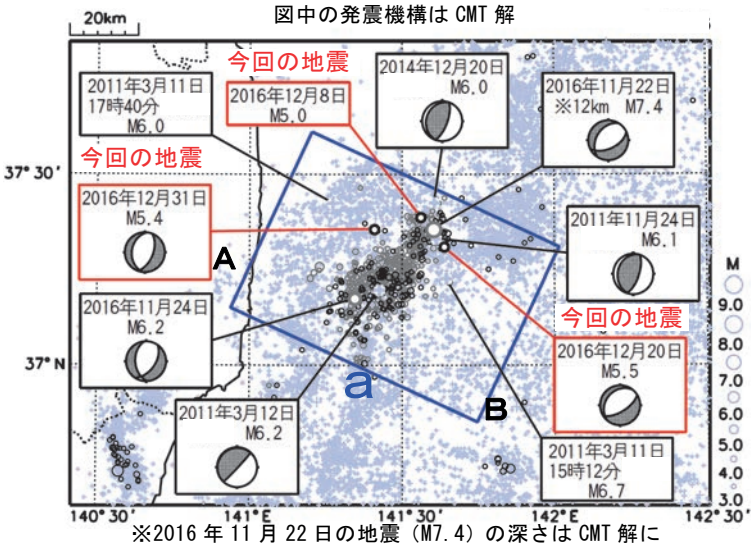
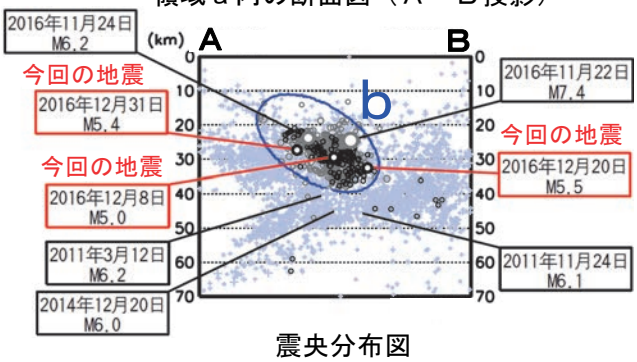
12 月 8 日、20 日、31 日　福島県沖の地震

震央分布図
（1997 年 10 月 1 日～2016 年 12 月 31 日、
深さ 0 ～70km、M≧3.0）
2016 年 11 月 21 日以前に発生した地震を＋、
11 月 22 日以降に発生した地震を薄い○、
12 月以降に発生した地震を濃い●で表示
図中の発震機構は CMT 解

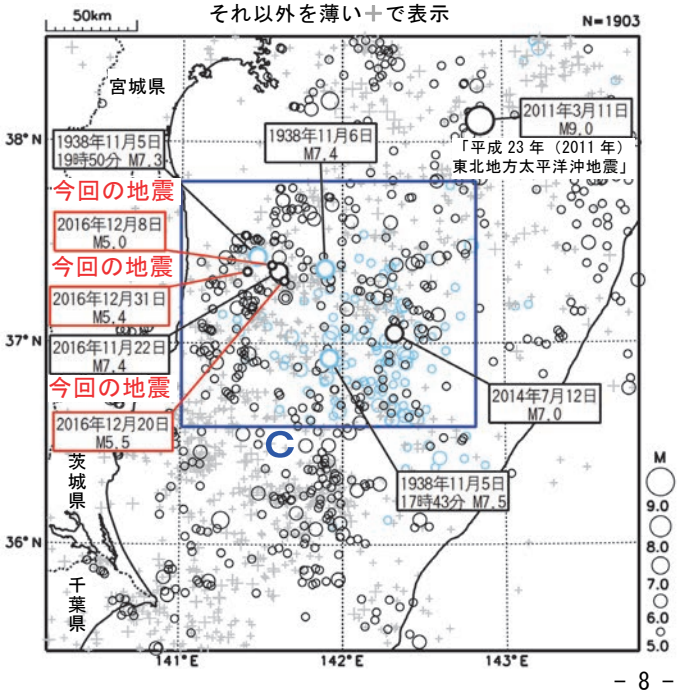


※2016 年 11 月 22 日の地震（M7.4）の深さは CMT 解による。また、この地震の発生直後には、未処理の地震が存在している。

領域 a 内の断面図（A－B 投影）



震央分布図
（1923 年 1 月 1 日～2016 年 12 月 31 日、
深さ 0 ～150km、M≧5.0）
1938 年 11 月 1 日～12 月 31 日に発生した地震を○、
東北地方太平洋沖地震発生以降に発生した地震を濃い●、
それ以外を薄い＋で表示

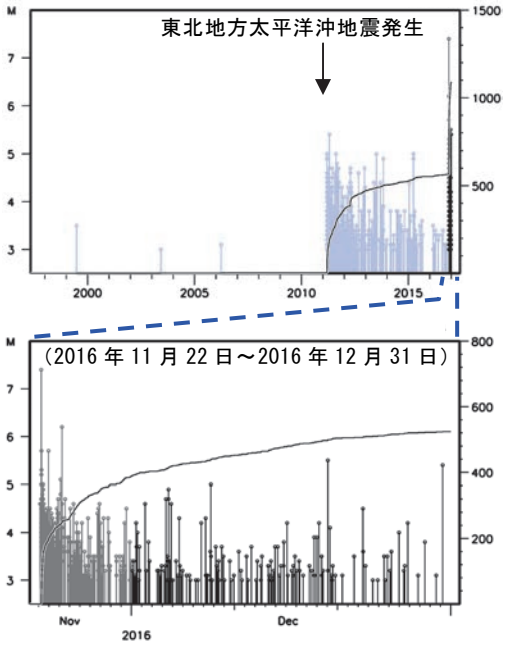
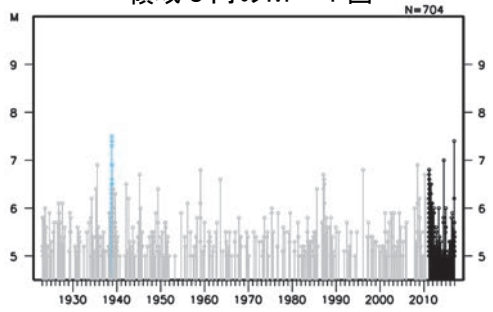


2016 年 12 月 8 日 17 時15分に福島県沖でM5.0 の地震（最大震度３）が発生した。また 20 日 01 時 41 分に、この地震の震源付近で M5.5 の地震（最大震度３）が発生したほか、31 日 05 時 08 分に M5.4 の地震（最大震度４）が発生した。これらの地震の震源付近（領域ｂ）では、11 月 22 日 05 時 59 分に M7.4 の地震が発生後、地震活動が活発となっており、12 月 31 日までに M5.0 以上の地震が 13 回発生している。これらの地震は、陸のプレートの地殻内で発生した。

1997 年 10 月以降の活動をみると、今回の地震の震源付近（領域ｂ）では、東北地方太平洋沖地震が発生して以降、活発な地震活動が見られ、M5.0 以上の地震が 18 回発生した。

1923 年以降の活動をみると、今回の地震の震央周辺（領域ｃ）では、1938 年 11 月 5 日に M7.5 の地震が発生して以降、地震活動が活発となり、同年 11 月 30 日までに M6.0 以上の地震が 25 回発生している。

領域ｂ内のＭ－Ｔ図及び回数積算図



領域ｃ内のＭ－Ｔ図